

独立行政法人国立印刷局における 新型コロナウイルス感染症の感染者の発生について

【概要】

令和4年1月12日（水）、国立印刷局東京工場職員（男性50代、神奈川県在住）、研究所職員（女性20代、神奈川県在住）及び岡山工場職員（女性10代、岡山県在住）が、それぞれ新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

【東京工場職員の従事状況】

- ・ 東京工場において、日本銀行券に使用する材料を製造する作業に従事していました（常にマスク着用）。なお、外部の方と接する業務は行っておりません。
- ・ 1月7日（金）までは勤務を行っていましたが、1月8日（土）以降は東京工場での勤務はありません。

【研究所職員の従事状況】

- ・ 研究所において、研究業務に従事していました（常にマスク着用）。なお、外部の方と接する業務は行っておりません。
- ・ 1月7日（金）までは勤務を行っていましたが、1月8日（土）以降は研究所での勤務はありません。

【岡山工場職員の従事状況】

- ・ 岡山工場において、日本銀行券用紙を所定の寸法に裁断する作業に従事していました（常にマスク着用）。なお、外部の方と接する業務は行っておりません。
- ・ 1月11日（火）までは勤務を行っていましたが、1月12日（水）以降は岡山工場での勤務はありません。

【対応】

- ・ 国立印刷局においては、保健所が行う感染経路や濃厚接触者の特定等の所定の調査に協力してまいります。
- ・ また、当該職員が業務に従事していた場所を中心に、広範に消毒・清掃を行いました。今後、保健所にも相談を行い、対応してまいります。
- ・ 保健所から当該職員との濃厚接触が疑われる職員の特定を受けておりませんが、念のため業務上接触があった職員を自宅待機としております（現段階で発熱等の症状がある職員はおりません。）。

（問合せ先）

独立行政法人国立印刷局 広報官室

電話番号：03-3587-4210